

全日本女子アマチュアゴルフアーズ選手権 全日本グランドシニアアマチュアゴルフアーズ選手権

開催コース:ハーモニーヒルズゴルフクラブ

2024年5月5日(日)

OUT					
組	スタート 時間	選手名 予選通過コース	選手名 予選通過コース	選手名 予選通過コース	選手名 予選通過コース
1	7:00	中野 杏 ハーモニー	人見 陽乃亜 ハーモニー	杉山 奈央 那須野ヶ原	半澤 かんな ハーモニー
2	7:10	勝見 梓 東日本シード	清水 心結 那須野ヶ原	加藤 舞桜 ハーモニー	海老澤 愛泉 よみうりゴルフ倶楽部
3	7:20	五月女 愛来 ハーモニー	小俣 柚葉 ハーモニー	ウエイティング	岩切 彩萌 よみうりゴルフ倶楽部
4	7:30	柴崎 香凛 那須野ヶ原	佐野 夏奈 ハーモニー	人見 乃瑠亜 ハーモニー	江原 侑美 ハーモニー
5	7:40	西山 知里 那須野ヶ原	二渡 行夏 前橋ゴルフ場	ウエイティング	西本 真優 紫あやめ
6	7:50	藤崎 沙羅 前橋ゴルフ場	山村 真鈴 紫あやめ	金子 怜愛 那須野ヶ原	河原崎 優月 前橋ゴルフ場
7	8:00	平井 隆夫 紫あやめ	渡辺 和行 下館ゴルフ倶楽部	舟岡 誠 那須野ヶ原	石井 重次 東日本シード
8	8:10	大熊 章夫 紫あやめ	川田 充利 紫あやめ	佐藤 敏夫 よみうりゴルフ倶楽部	岩井 正一 東日本シード
9	8:20	齋藤 実 千葉よみうり	山田 耕市 ハーモニー	伊藤 明夫 ハーモニー	菴 文雄 東日本シード
10	8:30	伊東 健二 千葉よみうり	町田 元一 千葉よみうり	和田 博之 千葉よみうり	田中 辰夫 富士ゴルフコース
11	8:40	黒澤 登美夫 下館ゴルフ倶楽部	長谷川 公彦 千葉よみうり	武田 幸雄 那須野ヶ原	佐藤 文明 ハーモニー
12	8:50	高井 正行 富士ゴルフコース	小杉 正孝 富士ゴルフコース	西山 靖彦 紫あやめ	高橋 雄二 紫あやめ
13	9:00	矢島 博行 ハーモニー	鈴木 利夫 富士ゴルフコース	高橋 和雄 紫あやめ	島岡 利夫 紫あやめ
14	9:10	古屋 雅美 ハーモニー	池田 政司 富士ゴルフコース	金子 欣也 紫あやめ	鈴木 國也 紫あやめ
15	9:20	山根 康昭 よみうりゴルフ倶楽部	山崎 一男 下館ゴルフ倶楽部	古川 富雄 下館ゴルフ倶楽部	伊佐 賢治 千葉よみうり
16	9:30	渡辺 佐利 ハーモニー	廖 梶毅 ハーモニー	吉野 明 ハーモニー	白野 睦夫 ハーモニー
17	9:40	中山 哲夫 紫あやめ	金津 泉 紫あやめ	渡辺 義輝 紫あやめ	福島 隆 紫あやめ
18	9:50	田丸 芳明 ハーモニー	田村 甲午 紫あやめ	松井 英一 紫あやめ	大神田 充 よみうりゴルフ倶楽部
19	10:00	相澤 東 下館ゴルフ倶楽部	田島 宏昭 下館ゴルフ倶楽部	越川 富士太郎 千葉よみうり	薄井 栄次 千葉よみうり
20	10:10	中里 吉成 紫あやめ	戸田 久 紫あやめ	伊藤 明 紫あやめ	川又 治美 紫あやめ
21	10:20	金子 茂行 ハーモニー	菅野 茂 ハーモニー	宮本 信行 富士ゴルフコース	鎌田 實継 紫あやめ
22	10:30	久保田 好一 千葉よみうり	岩井 武久 ハーモニー	首代 明秀 紫あやめ	玉井 信之 下館ゴルフ倶楽部
23	10:40	山本 章 下館ゴルフ倶楽部	小笠原 康光 千葉よみうり	小池 健久 富士ゴルフコース	ウエイティング
24	10:50	行本 茂昭 千葉よみうり	鈴木 悟 千葉よみうり	荻野 幸伸 千葉よみうり	

IN						
組	スタート 時間	選手名 予選通過コース	選手名 予選通過コース	選手名 予選通過コース	選手名 予選通過コース	
1	7:00	五十嵐 凛 ハーモニー	高田 嘩琳 ハーモニー	稲村 かぐや ハーモニー	鈴木 優芽 那須野ヶ原	
2	7:10	齋藤 愛桜 東日本シード	岩谷 咲来 紫あやめ	ウエイティング	松本 花仔乃 ハーモニー	
3	7:20	中澤 瑠来 紫あやめ	入倉 愛莉 那須野ヶ原	佐々木しおり 那須野ヶ原	飯田 茜 那須野ヶ原	
4	7:30	松枝 未倅 ハーモニー	西本 美優 紫あやめ	石井 咲来 千葉よみうり	横山 椿咲 那須野ヶ原	
5	7:40	廣瀬 樹乃 紫あやめ	林 愛輝美 紫あやめ	中野 彩葉 ハーモニー	ウエイティング	
6	7:50	濱崎 亜希子 千葉よみうり	川村 綾 千葉よみうり	藤澤 祐子 千葉よみうり	松本 夏華 ハーモニー	
7	8:00	長谷川 壽彦 ハーモニー	那波 芳比古 紫あやめ	柳沼 達男 那須野ヶ原	加藤 信一 東日本シード	
8	8:10	鈴木 盛生 那須野ヶ原	荒井 眞一 紫あやめ	眞崎 敏寛 千葉よみうり	榎本 幸和 東日本シード	
9	8:20	矢島 茂 紫あやめ	花輪 武男 紫あやめ	関谷 修二 下館ゴルフ倶楽部	紺野 秋雄 東日本シード	
10	8:30	安富 秀樹 紫あやめ	関口 正喜 紫あやめ	立原 利夫 紫あやめ	山本 博士 よみうりゴルフ倶楽部	
11	8:40	見山 寛平 ハーモニー	田村 眞 ハーモニー	久我 正夫 ハーモニー	ウエイティング	
12	8:50	古川 和夫 紫あやめ	ウエイティング	西澤 義幸 下館ゴルフ倶楽部	眞崎 謙治 下館ゴルフ倶楽部	
13	9:00	金井 義哲 紫あやめ	木村 安政 紫あやめ	高橋 克彦 紫あやめ	松盛 秀逸 千葉よみうり	
14	9:10	伊藤 正幸 紫あやめ	山崎 英雄 紫あやめ	木村 明 紫あやめ	大泉 克司 よみうりゴルフ倶楽部	
15	9:20	楠岡 和英 千葉よみうり	山田 良 那須野ヶ原	市川 清 ハーモニー	河田 育雄 ハーモニー	
16	9:30	高巢 満導 紫あやめ	渡辺 健 紫あやめ	鈴木 弘之 紫あやめ	篠田 久夫 紫あやめ	
17	9:40	巴山 健一 よみうりゴルフ倶楽部	細野 正明 よみうりゴルフ倶楽部	森 静生 千葉よみうり	山川 忠男 ハーモニー	
18	9:50	赤間 正 よみうりゴルフ倶楽部	佐藤 勇 よみうりゴルフ倶楽部	望月 修 よみうりゴルフ倶楽部	中島 仁三 千葉よみうり	
19	10:00	荻野 勉 ハーモニー	日比野 義光 ハーモニー	鯨井 邦夫 ハーモニー	田村 利光 ハーモニー	
20	10:10	永井 輝昭 千葉よみうり	安西 弘如 千葉よみうり	磯崎 全良 ハーモニー	小野 進 ハーモニー	
21	10:20	中島 有二 千葉よみうり	星野 均 よみうりゴルフ倶楽部	平野 誠司 下館ゴルフ倶楽部	上島 一雄 下館ゴルフ倶楽部	
22	10:30	星野 孝栄 千葉よみうり	高草木 豊 千葉よみうり	岸野 宏行 富士ゴルフコース	今井 高志 下館ゴルフ倶楽部	
23	10:40	大竹 和男 富士ゴルフコース	菌 保治 富士ゴルフコース	福本 正博 千葉よみうり		
	10:50	調整時間				

参加人数: 184人

2024年度



全日本グランドシニアアマチュアゴルフ選手権

東日本地区決勝

開催日：5月5日（日）、6日（月）

開催コース：ハーモニーヒルズゴルフクラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルール、競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルール、競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ (規則 18.2)
 - アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
 - 1番と2番ホール、10番と11番、17番と18番ホールの間のホール境界の黄杭を越えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。
2. ペナルティーエリア (規則 17)
 - 片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。
 - ペナルティーエリアがコースの境界線に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界線まで及び、その境界線と一致する。
 - ペナルティーエリアの縁がコースの境界(アウトオブバウンズの境界)と一致する地点をプレーヤーの球が最後に横切ってからそのペナルティーエリアの中で見つかるか、そのペナルティーエリアの中に止まったことが分かっている、または事実上確実な場合、ローカルルールひな型B-2.1に基づいて反対側の救済を受けることができる。
 - ペナルティーエリアのためのドロップゾーン
ペナルティーエリアのためのドロップゾーンが設置される場合、1打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。ドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。
3. 異常なコース状態 (動かさない障害物を含む) (規則 16)
 - 修理地
 - 白線で囲まれてある区域
 - 張芝の継ぎ目；ローカルルールひな型F-7を適用する。
 - パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 16.1 に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。
 - 動かさない障害物
 - 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、一つの異常なコース状態として扱われる。
 - 動かさない障害物で囲まれている庭園区域とその中で生長しているすべての物は、一つの異常なコース状態として扱われる。
 - ウッドチップやマルチ（木屑）などを表面に敷いた道路や通路。ウッドチップやマルチ（木屑）などの個体はルースインペディメントである。
 - U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない（例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にあるU字排水溝）。
 - 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。
4. プレー禁止区域

電磁誘導カート用の2本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。
(人工の表面を持つ舗装道は除く)
5. 不可分な物

次の物は不可分な物であり、罰なしの救済は認められない：

 - 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物。
 - ペナルティーエリア内にある人工的な護岸やパイリング（枕木等の構築物）。
6. クラブと球の規格

(a)適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型G-1を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

(b)適合球リスト：ローカルルールひな型G-3を適用する。

(c)ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き4.6インチの長さを超えるクラブを使ってはならない：ローカルルールひな型G-10を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

7. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない：

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋳を有するスパイク（メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない）。このローカルルールの違反に対する罰：規則4.3参照

8. プレーの中断（規則5.7）

次の信号がプレーの中断と再開に使われる。

プレーの中断と再開は、乗用カートに搭載のGPSカーナビゲーションにより一斉通報する

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

9. 練習（規則5.5）

(a)ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習（規則5.2）

規則5.2bは次の通り修正する。

プレーヤーは、ラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技コースで練習をしてはならない。ただし、指定練習区域を除く。

(b)ホールとホール間の練習（規則5.5b）

規則5.5bを次の通り修正する：

二つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

10. 移動

本競技は、セルフプレーとし、プレーヤー及び用具の移動は、全組ともプレーヤーが1台のリモコン式乗用カートを共用して行うものとする。

11. キャディー

プレーヤーのキャディー使用は禁止とする。このローカルルールの違反の罰：プレーヤーはキャディーに支援してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められている参加資格を満たしていなければならない。（競技規定は日本パブリックゴルフ協会ホームページを参照）

2. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

3. タイの決定

ラウンドを終わり1位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い、優勝者を決定する。尚、3名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の競技者は2位タイとする。また、悪天候、日没等により当日プレーオフが出来ない場合、またはプレーオフにて決定しない場合は最終ラウンドのスコアを比較し、スコアの良い競技者を優勝とする。それでも決定しない場合は、次の順で決定する。最終ラウンドのマッチング・スコアカード方式→18番ホールからのカウントバック方式→委員会によるくじ引き。入賞者に対する記念品の贈呈及び他団体競技・当協会競技へのシード権付与に関しては、最終ラウンドのスコアを比較し、成績の良い競技者に資格を付与する。それでも順位が決定しない場合は、次の順で決定する。最終ラウンドのマッチング・スコアカード方式→18番ホールからのカウントバック方式→委員会

によるくじ引き。

4. 競技の終了時点

本競技は競技委員長の成績発表をもって終了する。

5. 競技の短縮

委員会は、コースの状況により適正なるプレーが不可能と判断した時、「競技規定」に定めてあるラウンド数を短縮することができる。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	515	165	333	311	117	302	433	290	364	2830
Par	5	3	4	4	3	4	5	4	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	Total
532	325	139	348	460	336	344	162	300	2946	5776
5	4	3	4	5	4	4	3	4	36	72

注意事項

- ローカルルール7項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
- 競技委員会はすべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
- コース内での携帯電話の通話は**緊急時以外（カートの故障・ケガ等）**禁止する。※重大なエチケット違反と判断される場合は、競技失格となることがある。
- 組合せスタート時間は別紙のとおりとする。欠席者があった場合は、組合せ及びスタート時間を変更する場合がある。欠席する場合は、必ずコース(TEL：0282-92-0016)に連絡すること。
- プレーの進行は、ハーフラウンド2時間15分以内とすること。先行組との間隔を不当にあげないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す。(トラブルがあつて遅れた場合はその組全員でその遅れを取り戻すよう努力をする義務があります)
- 正規のラウンド中、ギャラリー等との接触においてアドバイスとみなされる行為があった場合は、ペナルティを課すので注意すること。
- 使用ティーメーカーは 白色 (PGS ティー) とする。
- 練習は指定練習場にて行い、打ち放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人**1コイン (24球)**を限度とする。
- 溝とパンチマークの規格
本競技は2010年1月1日施行の『溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を求める競技の条件』を適用しません。※但し、本競技に付与されたJGA 等他団体主催競技のシード権を行使する場合、本項目の条件が適用される場合があります。詳細は主催団体に各自ご確認下さい。

競技委員長 宇野 義大

〔付 記〕

成績上位者には次の競技の出場資格が与えられる。

《日本パブリックゴルフ協会主催競技への出場資格》

- 第1位～**第50位**は5月29日(水)、5月30日(木)、那須野ヶ原カントリークラブ(栃木県)において開

催される、本年度全日本の出場資格を得る。通過者人数は各地区の予選参加者数割合に応じて決定した。全日本の出場資格を得た者は参加の有無を大会当日にハーモニーヒルズゴルフクラブに提出すること。

2. 第1位
2025年度から2029年度（5年間）本競技地区決勝（予選に出場した場合を除く）
3. 第2位～第5位
2025年度本競技地区決勝競技（予選に出場した場合を除く）

《他団体主催競技へのお出場資格》（注意：有資格者が含まれる場合でも繰り下げは認めない）

1. 第1位 翌年度東北ゴルフ連盟主催「東北グランドシニアゴルフ選手権競技」（東北地区在住者のみ）
2. 第1位～第5位
2025年度関東ゴルフ連盟主催「関東グランドシニアゴルフ選手権予選」（関東地区在住者のみ）

- [賞] 優勝者 PGS杯（レプリカ、プレー券）
第2位～第3位（木製楯、プレー券）
第4位～第10位（プレー券）
参加賞（出場者のみ）

【競技参加料】

地区決勝参加料4,400円は、大会初日に開催会場にて徴収します。

出場者は大会初日にハーモニーヒルズゴルフクラブに地区決勝参加料を支払うこと。

但し、地区決勝シード選手は除く。



出場選手 各位

地区決勝当日のウェイティングについて

《実施条件》

地区決勝1日目の組合せに空きが生じた場合、出場選手 の補充を行う。

《対象選手》

PGS ホームページ掲載の各予選成績の「補欠」対象者

※ 当日受付順のため、補欠対象順番は適用されない。

《出場意思確認方法》

参加選手受付開始時間と同時刻から開始する（クラブハウスオープン時間）

- ・ 別途、ウェイティング選手用に受付場所を設置
- ・ 受付用紙に『氏名、携帯番号、予選出場コース』を記入する
- ・ 組合せに空きが出たら、記入順に選手を呼び出し『出場意思確認』を行う。

※ 必ず連絡が取れる状態にすること。委員会が連絡を取れないと判断した場合は、次点者に回す。
但し、その後、連絡が取れ出場意思が確認できた場合は、その時点の受付最終順番にて再度
待機できる事とする。

※ 空きが出た組に入る為、選手の希望時間等は受け付けない。

《繰り上げにより出場可能となった選手のスタート時間》

出場可能なスタート時間は、空きが出ているスタート時間のおおよそ15分前までとする。

※ スタート時間が何らかの理由（例：天候、他の組のスロープレー、レフェリーによる裁定が必要）
で遅れている場合、基準となるスタート時間は委員会の判断とし、組合せ表のスタート時間と異なる場合がある。

競技委員会